

版瓦町番

特集

いざという時のための 番町防災マップ

一連載一

第9回 番町小学校卒業生
リレーインタビュー

みなさんの笑顔を守るため
番町に広げよう防災の輪
今年は何年になく大きな台
風が上陸し、都民の防災意識
もより一層高まった一年でし
た。そこで今回は防災特集と
銘打って、東京消防庁麹町消
防署のご担当に、緊急時の備
えや誰もが知りたい、AEDに
よる救命方法などをお聞きし
ました。

さらに、永田町出張所で行
われている、ポンプ隊の訓練
も見学しました。表紙の写真
は、火災時、三階ベランダ部
分に逃げ遅れた方がいるとい
う想定で、三連梯子とロープ
を使った救出訓練の様子。隊
員のみなさんの正確かつ迅速
な動きに目を見張り、区民の
安全を守るという任務に対す
る真摯な姿勢に、胸を打たれ
ました。ポンプ隊という消防
活動という印象があります
が、人命救助に関してもエキ
スパートなのです。

一方、番町の庭で行われたハ
ロウィンイベントではたくさん
の子どもたちの笑顔に出会い
ました。この笑顔を守るため
にも、いざという時への備え
を、普段から怠らないように
したいですね。

発隊 50周年
 都民を守って50年!
東京消防庁
「永田町特別救助隊」

昭和44年に東京消防庁初の特別救助隊として発足した、麹町消防署永田町特別救助隊。発隊50周年を迎えた今、隊長の南さんにこれからの抱負をお聞きしました。「この地域は国会議事堂をはじめ国の重要な施設が多くあり、そこに真っ先に駆け付けられるのが永田町特別救助隊です。発隊50周年を迎え、先人たちが築いてきた知識や技術をさらに発展させ、今後も都民の皆様の安全安心に最善をつくしていきたいと思います。」



初代救助隊のワッペン

備えあれば憂いなし
緊急時持ち出し用
防災セット



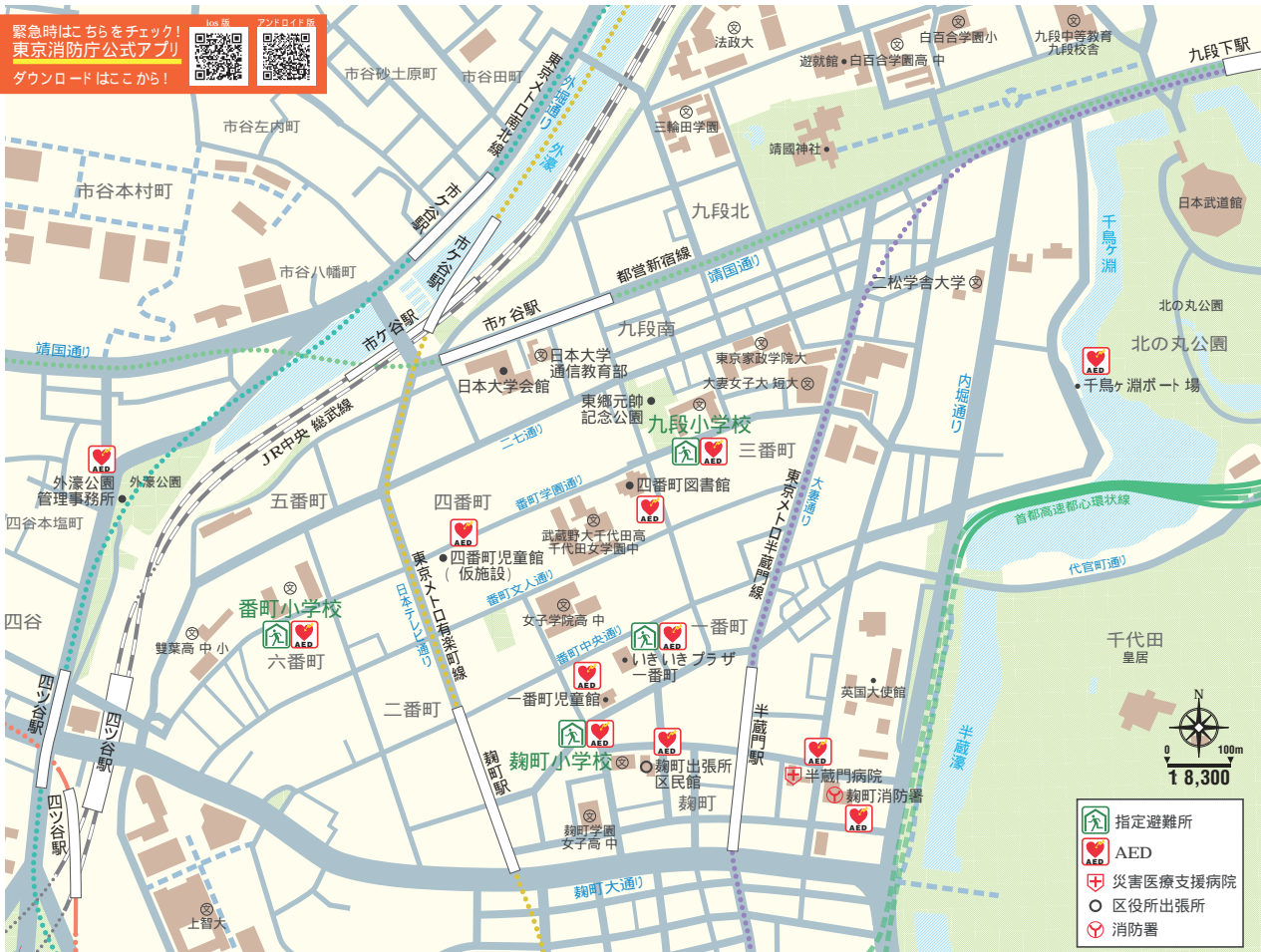
- | | | |
|-----------|-------------|--------------------------|
| 1 かんばん | 11 包帯 | <input type="checkbox"/> |
| 2 レジャーシート | 12 乾電池 | <input type="checkbox"/> |
| 3 ロープ | 13 コットン | <input type="checkbox"/> |
| 4 ガーゼ | 14 はさみ | <input type="checkbox"/> |
| 5 ビニール袋 | 15 マッチ | <input type="checkbox"/> |
| 6 絆創膏 | 16 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> |
| 7 タオル | 17 ろうそく | <input type="checkbox"/> |
| 8 飲料水 | 18 三角巾 | <input type="checkbox"/> |
| 9 軍手 | 19 非常用給水バッグ | <input type="checkbox"/> |
| 10 ティッシュ | 20 非常用持出袋 | <input type="checkbox"/> |

これもお忘れずに! 携帯用バッテリー(電池式、手回し)、持病の薬、現金・貴重品。

千代田区
こども向け防災イベント
みんなの力で
いのちを救おう!

日時: 12月14日(土) 11:00 ~ 15:00
 会場: 番町区庭 四番町5-9
 主催: 千代田区医師会、千代田保健所
<https://www.chiyoda-med.or.jp/>
 参加対象: 千代田区にお住まいの幼児、小学生、中学生

起震車体験や怪人体験、救命隊員やAEDの使い方など、災害時に役に立つ知識が身につくイベント、申し込み不要で当日参加できるので、この機会に体験しておきましょう!



マップの中のハートマークがAEDのある公共施設です

1 わかりますか? 倒れた人がいたら声をかけ、肩をたいて、意識があるか確認

2 誰か来て下さい! 大声でまわりの人に協力を仰ぎ、手分けして119番通報とAEDを持ってきてもらう

3 AED到着まで 呼吸が止まっていたら、AEDが届くまで休まず心臓マッサージ(胸骨圧迫)。胸が5センチ沈む程度。1分間に100回~120回のペースで

4 まずは電源を入れる AEDの使い方は、電源を入れたら全部音声で機器が教えてくれる。落ちて書いて指示に従う

5 電極パッドの貼り付け 貼る位置はイラストに従って、2枚がくっついてしまわないよう、あわずみ1枚ずつはがす

6 上半身をはたける AEDは洋服の上からでもダマ、汗や血はふきとって、貼っている間、もう一人が心臓マッサージを続行

7 音声が聞こえたら! 音声ガイダンスに従い、電気ショックを実行する際には一旦対象の人から離れる

8 スイッチオン! パッドを貼ってからは、AEDが対象者の状態をモニターしてくれる。指示に従い「確認せずスイッチを押しなさい」などという指示が出たら、「いいえ大丈夫です。正しく使えば、誰かを助けることができます。」

勇気を持って使おう!
AEDで
心肺蘇生

心臓が止まってしまった人に、電気ショックを与えることで蘇生する機器AED。「なんだか使うのが怖い!」いいえ大丈夫です。正しく使えば、誰かを助けることができます。

AEDによる救命の鉄則!

呼吸・心拍が止まっているときは最悪の状況。それ以上絶対に悪くはないので失敗を恐れず勇気をもって使しましょう!

1 心臓マッサージ(胸骨圧迫)も思い切ってやる! 力を入らずに骨が折れたら? 骨折は治る、まずは命を救いましょう!

災害時の心得 五カ条

- あわてず、揺れがおさまるのを待つ!
 初の下に隠れたり、クッションなどで頭を守り、あわてて飛び出したりしない
- まず、火の元の確認!
 出火した場合は落ちては消火器の使い方を確認しておきましょう。
- 家族の安否確認!
 緊急時の連絡方法や集合場所を普段から決めておきましょう。小学生はキッズ携帯がおススメ。
- 避難する時も安全確認!
 避難する時は、ブレーカーを落とし、ガスの元栓を開める。戸締りも忘れずに。
- デマに惑わされない!
 ラジオやテレビ、区役所、消防、警察からの正しい情報に従って行動。

まずは落ちて行動!
 永田町 特別救助隊 南隊長

わが町を知っておこう **番町防災トピックス**

麹町消防署管内の出火原因、1位は電気火災!
 麹町消防署管内で起きる火災の約半数が「電気」によるもの。ドアに挟み込まれたコードがショートしたり、たまったホコリから出火したり。まずは差しっぱなしになっているコードやプラグをまめに整理、掃除しましょう!

耐震グッズを使って家具の転倒防止!
 地震によるケガ人の3~5割が、家具類の倒壊・落下・移動によるもの。高層住宅の多い千代田区では、より一層対策が必要。L型の金具や、突っ張り棒など市販の家具転倒防止グッズを上手に使って、いざという時に備えましょう。

家具転倒防止グッズを使って安心!

BANCHO DISASTER PREVENTION MAP
番町
防災
マップ
 いざという時のための

東日本大震災などの大型地震や、近年関東圏へも上陸する大型台風。ここ番町はこれまで大きな被害がありませんでしたが、災害のリスクは年々高まっています。いざという時のために身近な避難所や、帰宅経路の頭に入れておきましょう。

千代田区は全域が「地区内残留地区」です
 「地区内残留地区」とは、建物の不燃化が進み、震災時に大規模な延焼火災の危険性が比較的低いと認められた地域です。地震発生の際は、すぐに避難を開始するのはではなく、自宅等に留まり、被災状況を把握してください。万一、危険を感じた場合は避難所へ!

「避難所」ってどんなところ?
 「避難所」とは、倒壊・火災やライフラインの停止により自宅で生活が困難になった被災者を保護するための施設です。また、高齢者や障がい者等の介護を必要とする方のための「福祉避難所」もあります。

番町地区 近隣の避難所をCHECK!
 指定避難所
 AED
 災害医療支援病院
 区役所出張所
 消防署

福祉避難所 いきいきプラザ一番町
 地震発生時に、必要に応じて開設します。

番町小学校がより

—第9回—
番町小学校卒業生
リレーインタビュー



小柴 徹さん
1962年卒業。廻町で生まれ育ち、30歳のときから40年近く廻町消防団の活動を継続。2016年、団長に就任。平河町在住。

廻町で飲食店を経営する家に生まれ育った小柴さん。小・中学校は1クラス50〜60人の大所帯で学んだ戦後ベビーブーム世代です。「当時は番町小学校、廻町中学校から日比谷高校、東京大学へ進学することが日本のエリートといわれた全盛期で、生徒も先生も優秀な人材が多かったですね。大勢の生徒をまんべんなく指導してくれる先生から、勉強以外にもいろいろなことを教えてもらいました。」

そんな小柴さんの子どものころの一番の思い出は、中学3年生のときに1964年東京オリンピックの聖火リレーに参加したこと。全国を4コースに分けて行われた聖火リレーは、当時丸の内にあった東京都庁にゴール。小柴さんは第1コースのゴールひとつ手前の区間、半蔵門から桜田門までを走りました。

「廻町中学校からは私と友だち数名が参加し、我々はオリンピックの小旗を持って聖火ランナーの後方を随走しました。当日半蔵門で待機していたとき、いまの上皇様と上皇后様がお乗りになった車が偶然目の前を通りかかり、現上皇后、美智子様車が車の窓を開けて手を振ってくださったことがとても印象に残っ

長く続けていらっしゃる消防団の活動や地元の廻町への思い、子どものころの印象的な出来事などをお話いただきました。

ています。

コースの締めくくりに地元代表ランナーの一人としてゴールへの橋渡しをした小柴さんは、このときに改めて自分の住む場所は東京の真ん中であり、日本の中心なのだというプライドを感じたといいます。

「私は大学を卒業してから家業を継ぐために大阪で修業をしたんですが、廻町や番町小学校の名前は関西にも届いていて、外の世界の人とふれることで、生まれ育ったまちに対する自負を強くすることもありました。」

飲食業を営むかたわら長年消防団の活動を続け、地域の防災に貢献してきた小柴さんは2015年秋に、皇居で当時の天皇陛下から藍綬褒章を授与されました。奇しくも聖火リレーから約50年後のことです。このときも自分のまちが与えてくれたご褒美のような気がして、地元への感謝の思いを強く感じ、地域に恩返しをしていかなければいけないという気持ちにさせられたそうです。

「番町小学校の子どもたちも、自分の学校や住んでいる地元のすばらしさを感じるときが必ずあると思うんです。その誇りやプライドを次の世代の人につなげて、よき伝統の橋渡し役になってほしいですね。」

次回は
小林幸恵さん

おしらせ
サンさん秋まつり 2019
11月23日(土) 10時〜16時
会場：廻町出張所 / 廻町区民館 / 廻町小学校体育館

Take Free
番町瓦版最新号はコチラにあります！

- 東京メトロ
廻町駅・市ヶ谷駅・四ツ谷駅
・半蔵門駅・九段下駅
- JR
市ヶ谷駅
- 都営地下鉄
市ヶ谷駅
- 公共施設
千代田区廻町出張所・千代田区立四番町図書館・いきいきプラザ一番町・千代田区立千代田図書館・千代田区社会福祉協議会・千代田区観光協会
- 他
興産信用金庫 市ヶ谷支店・みずほ銀行 廻町支店・中国料理 チャイナ Rai・中外石油株式会社 六番町 SS・シェカザマ・No.4・お好み焼き 文字平・洋食 青山からす亭・つげ歯科五番町クリニック・市ヶ谷番町歯科クリニック

次号 | 月中旬発行

発行：日本テレビ通り振興会 協力：日本テレビプロデューサー：P.M.A. トライアングル（谷本 裕弘）
編集制作・取材・執筆：P.M.A. トライアングル（柳井洋二、石井穂哉、長谷川みほ）、達 弥生
撮影：P.M.A. トライアングル（鶴居 龍一、坂田真輔）
デザイン：アトムスタジオ（鈴木 聖恵）
マップ制作：周地社

お問い合わせ：日本テレビ通り振興会「番町まちづくり広場」運営事務局 エリアワークス（株）
☎ 03-6380-8306
✉ bancho-machihiro@areaworks.jp

いらなくなった布や洋服を使って、自分だけのエコバッグを作ったよ！

エコバッグ作り
上手にできるかな？

番町秋のイベントレポート
ハロウィン&ミニトレイン
@番町の庭 10月27日
毎年恒例のハロウィンイベント。今年も思い思いの衣装をしたキッズ&お父さんお母さんが大集合！

みんなのコスプレアルバム

ガオ〜！

お母さんとパチリ☆

2人はプリンセス

家族でドラゴン！

ミニトレイン 出発！！

TRICK OR TREAT!

作品を手にもポーズ！ かるた作りにも挑戦！

何を書こうかな

クレヨンや色鉛筆を手に、オリジナルかるたも作りました。